

【岐阜肺がん市民セミナー】

日時：10月12日（日）14:00～16:20
会場：じゅうろくぷらざ ホール

参加無料
定員300名

第一部 14:00～15:30

肺がんについて知っておきたいこと

司会：岐阜市民病院呼吸器科・腫瘍内科

部長 澤 祥幸先生

①肺がんの診断～正しい治療を選択するために～

大垣市民病院 呼吸器内科 部長 進藤 丈先生

②肺がんの内科治療について～進歩する薬物療法～

独立行政法人国立病院機構長良医療センター 統括診療部長

加藤 達雄先生

③肺がん～患者さんにやさしい手術を目指して～

岐阜大学医療部付属病院 呼吸器外科 臨床准教授 岩田 尚先生

④肺がんに対する最新の放射線治療

～3次元照射から4次元照射へ～

岐阜大学医学部大学院医学系研究科腫瘍制御学講座 放射線医学分野

准教授 林 真也先生

特別後援「増える肺がんにどう立ち向かう？」

近畿大学医学部堺病院 院長

特定非営利活動法人 西日本がん研究機構（WJOG）理事長

福岡 正博先生

第二部 15:50～16:20

Q&Aコーナー“肺がんの疑問に答えます”

■申込締切

10月8日（水）先着順300名

■お問い合わせ・お申込み

「岐阜肺がん市民セミナー」事務局

TEL：0120-018-541

受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00

今月のドクター



岐阜市民病院
呼吸器科・呼吸器腫瘍内科部長

澤 祥幸氏

（さわ としゆき）

昭和59年岐阜大学医学部卒。大阪府立羽曳野病院（現呼吸器アレルギーセンター）を経て岐阜市民病院呼吸器科部長。専門は肺がんの集学的治療。日本初の「がん薬物療法専門医」

Q3

肺がんの治療は進歩していると聞きましたか？

A 進歩が著しいのは、新しい分子標的薬の開発と、放射線治療です。肺がんには、現在ゲフィチニブとエルロチニブという薬が使用可能で、今後ベマシズマブやセツキシマブという新しい薬も使えるようになります。これらの薬は、タバコを吸わない方の腺がんにも効果が認められます。放射線治療は、現在多くの病院が3次元照射といって立体的にがんを照射できるようになり、効果と安全性が向上しています。また、がんが小さい場合、脳転移で個数が4個以内であれば、定位照射（ピンポイント照射）が可能です。岐阜市民病院、岐阜大学病院では体幹部定位照射といって、肺の中のがんにも治療が可能です。手術ができない早期がんにも治療が可能です。

患者さん向けの
ガイドブック

肺がんガイドブック
（送料込）1000円
申し込み先：WJOG
電話 06-6633-7400

肺がんの専門家のボランティア集団「西日本がん研究機構」では、実費でガイドブック「よくわかる肺がん」を発行しています。



日本人の3人にひとりが、がんで死亡する今、中でも肺がんは死因の第1位で、診断・治療の難しいがんです。年間7万人の方が肺がんになり6万人以上が亡くなっています。国民も肺がんについてよく知り、市民一人ひとりが禁煙に取り組む必要があります。

肺がん—新しい治療法の導入

Q1

肺がんは、死亡率が高いのですか。

A 肺がんには、肺の奥の方にできる腺がんと、喫煙者に発生しやすく気管支にできる扁平上皮がんや小細胞がんがあります。肺の奥の方にできたがんは、レントゲンやCTで見つかりやすいのですが、気管支にできたがんはレントゲンに映らず、早期発見が難しいのです。

また、肺は、胃のように全部取り除くと呼吸ができなくなるので、手術にも限界があります。また、他のがんに比べ、抗がん剤が効きにくいのも治療を難しくしています。

Q2

喫煙者のがんはレントゲンに映りにくいのですが、他に検査法は？

A 喫煙歴が長い方には、喀痰細胞診検査が勧められています。痰を3日間特殊な容器に貯めてもらい、痰の中のがん細胞の有無を調べる検査です。気管支にできたがんを早期に発見するのに有効とされています。よく「痰が出ない」をおっしゃる方がおられますが、一般的に1日に約200mlの痰が肺から出ているので、がんばって検査しましょう。

このあたりに
どうしたらいいか
アドバイス

